

投薬事故をなくすために

医療の質・安全向上のための病院合同改善プロジェクトの報告

❖ 日時：平成 15 年 4 月 12 日(土) 9:30 - 16:30

❖ 場所：学士会館

(東京都千代田区神田錦町、03-3292-5931)

❖ 主催：NDP(医療のTQM実証プロジェクト)実行委員会

(厚労科学研究「医療提供システムの総合的質管理手法に関する研究」班)

❖ 参加費：無料 (資料代 2000 円、懇親会費 2000 円)

NDP事務局

電話 022-717-8197 FAX. 022-717-8198

(東北大学大学院医学系研究科国際保健学分野内)

<http://ndp-tqmhj.ih.med.tohoku.ac.jp/index.htm>

9:30 開会

❖ 「医療の安全を確保するためにいま何をしなければならないか」

▪ 新木一弘氏 (厚生労働省医療安全推進室室長)

❖ 「NDP病院合同改善プロジェクトの目的と活動の概要」

▪ 上原鳴夫氏 (東北大学大学院教授)

❖ パネル(1)「医療安全を進める組織体制と組織能力」

基調報告と司会： 三宅祥三氏 (武蔵野赤十字病院院長)

飯塚悦功氏 (東京大学大学院教授)

事例発表：

宝生会PL病院 (TQM体制における安全の取組み)

佐久総合病院 (事例分析の体制と進め方)

国立仙台病院 (QCサークル活動と安全の取組み)

❖ 「ピッカー方式による患者さんの医療評価(予備調査)」

▪ 瀬尾隆氏 (医学ジャーナリスト協会幹事)

❖ 「事例分析ツール“CLIP”の開発」

▪ 河野龍太郎氏 (東京電力技術開発研究所主管研究員)

❖ パネル(2)「インスリン治療の安全管理」

基調報告と司会： 菅野一男氏 (武蔵野赤十字病院内科部長)

棟近雅彦氏 (早稲田大学教授)

事例発表と

麻生飯塚病院、東北大病院、仙台社保病院

パネル討議：

宝生会PL病院、国立仙台病院、佐久総合病院

(スライディング・スケールの標準化、ほか)

コメント：

品質管理アドバイザー

❖ パネル(3)「危険薬の誤投与の防止」

- 基調報告と司会： 高橋英夫氏（名古屋大学大学院助教授）
河野龍太郎氏（東京電力技術開発研究所主管研究員）
- 事例発表と
パネル討議： 成田赤十字病院、神鋼加古川病院、東北大学病院
武蔵野赤十字病院、国保藤沢町民病院、水島中央病院
国立仙台病院、麻生飯塚病院
(高濃度カリウム製剤の管理、カテコラミン投薬指示の標準化、投薬指示記載方法の統一、ユニット・ドース・システム、投薬安全ハンドブック、ほか)
- コメント： 品質管理アドバイザー

❖ NDPからのアピール：

- 「間違いやすい医薬品等製品の改善に関する関連業界への要望」

16:30 閉会

16:30 - 18:00 懇親会



懇親会のご案内

日時： 同日 午後 4 時半 6 時

場所： 学士会館 懇親会費： 2000 円

医療の質安全向上に取り組む病院の方々、アドバイザーの方々の相互の交流と親睦をはかるために懇親会をもちますので、ぜひご参加ください。

NDP第二次病院合同改善プロジェクトの参加希望病院を募集します。

< 第二次病院合同改善プロジェクトのテーマ >

- 危険薬の誤投与の防止 / インスリン治療の安全管理
- 臨床研修の安全管理
(研修医・ナースが行う侵襲的処置の危険・危機管理)
- 転倒転落の防止

NDP第二次病院合同改善プロジェクトの企画説明会

日時： 平成 15 年 4 月 13 日(日) 9:30 - 13:00

場所： 学士会館(東京都千代田区神田錦町、03-3292-5931)

参加申込み： プロジェクトに参加を希望される病院に限ります。

*** ホームページを参照の上、所定の用紙にて事前にお申込みください。**

